

NIPPO®

ニッポ電子タイムレコーダー

NTR-2200/2300

取扱説明書



株式会社テック・セブン

ご採用にあたって

このたびは、テクノ・セブン タイムレコーダーNTR-2200/2300をご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は、「今までになかった便利さ」、「極限のタイムレコーダー」、「コンパクトなボディに機能満載」、「おく場所を選ばず飽きのこないシンプルなデザイン」をモットーに開発したものです。

この説明書をご覧いただき、よくご理解の上ご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

特にご注意していただきたいこと	1
各部の名称とはたらき	2
操作ボタンの機能	3
ご使用の前に	5
開梱のしかた	5
電源の入れかた	6
印字の確認	6
ご使用方法	7
印字のしかた	7
各種設定のしかた	8
上カバーの開きかた	8
設定が終わったら	8
締日変更のしかた	9
時計の直しかた	10
年月日の合わせかた	11
出退切替時刻設定のしかた	12
リボン色切替時刻設定のしかた	13
残業設定のしかた	16
時報設定のしかた	19
特殊設定のしかた	22
日替時刻の変更	22
カード選択	22
曜日印字選択	23
キャンセルボタン設定	23
外部時報の接続方法	25
リボンカセットの交換	26
故障かなと思う前に	27
エラーコードと処理のしかた	28
消耗品および仕様	29
印字サンプル	30
壁かけ用取付穴寸法	31

特にご注意していただきたいこと

⚠ 警告

次のような場所は、故障の原因になりますので使用しないでください。

直射日光やストーブの近く



ホコリや振動の多いところ



油や湿気の多いところ



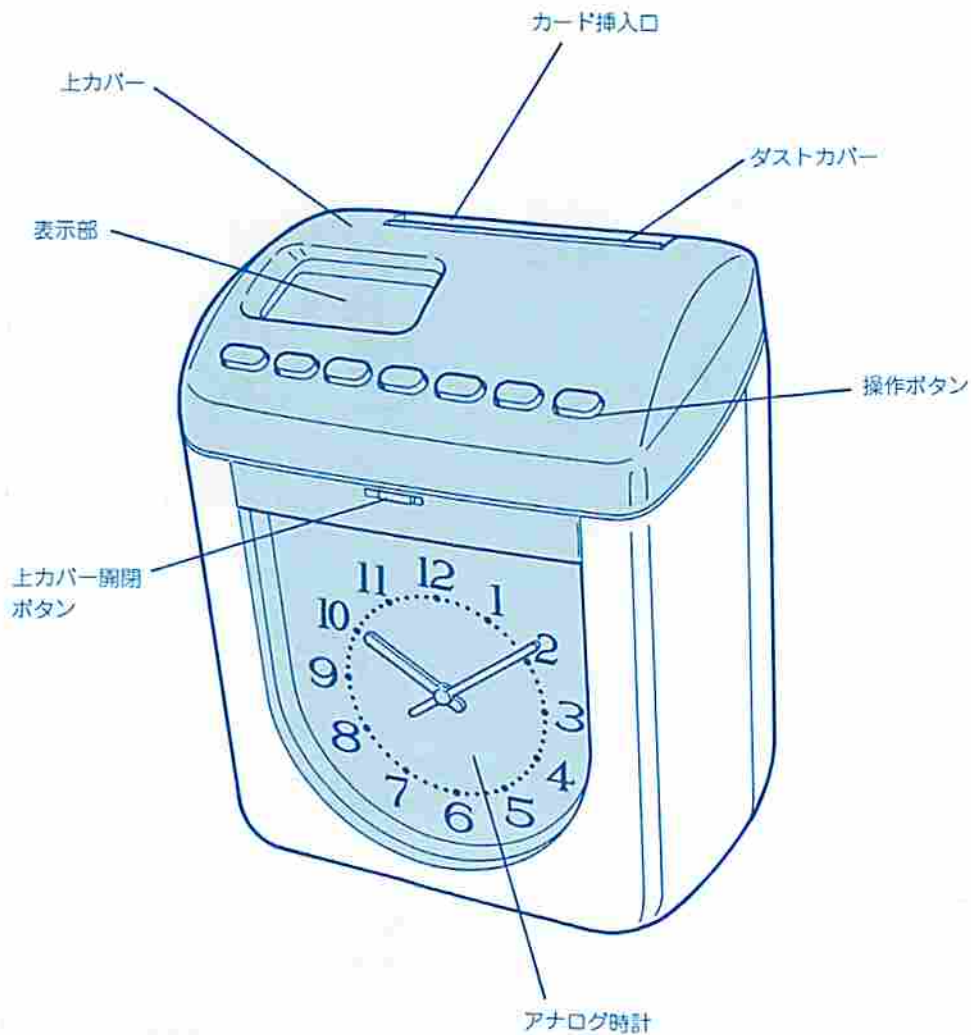
コピーやファックスの近く



⚠ 警告

- ・本体の汚れを落とすときは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽くふいてください。ベンジンやシンナーなど揮発性のあるものを使用しますと、変形や変色の原因となります。
- ・電源プラグと電源コンセント部分にゴミがたまると、湿気などにより漏電事故を起こす恐れがあります。月に一度は、確認してゴミがあるときは取り除いてください。

各部の名称とはたらき

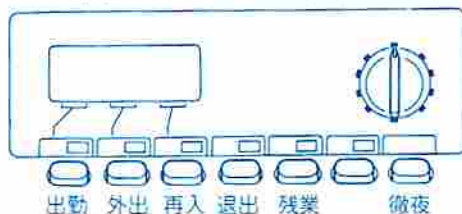


各部の名称とはたらき

■ 操作ボタンの機能

選択されているボタンのランプが点灯しています。

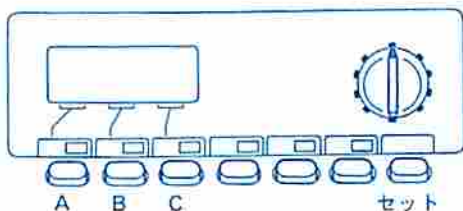
- 上カバーが閉じてあるとき（操作キーの位置が「通常」のとき）



ボタン	機 能
出勤 <input checked="" type="radio"/>	出勤のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第1欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
外出 <input type="radio"/>	私用外出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第2欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
再入 <input checked="" type="radio"/>	私用外出から戻ったとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第3欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
退出 <input type="radio"/>	退出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第4欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
残業 <input type="radio"/>	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
<input type="radio"/>	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第6欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
徹夜 <input checked="" type="radio"/>	徹夜後、日替時刻を過ぎて退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。前日の第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。

各部の名称とはたらき

- 上カバーが開いて、操作キーの位置が「通常」以外するとき
このボタンは、操作キーの設定位置により機能が異なります。
機能については、各設定の項目をご覧ください。



各設定では、[A] ボタンと記述しています。



各設定では、[B] ボタンと記述しています。



各設定では、[C] ボタンと記述しています。



各設定では、[セット] ボタンと記述しています。

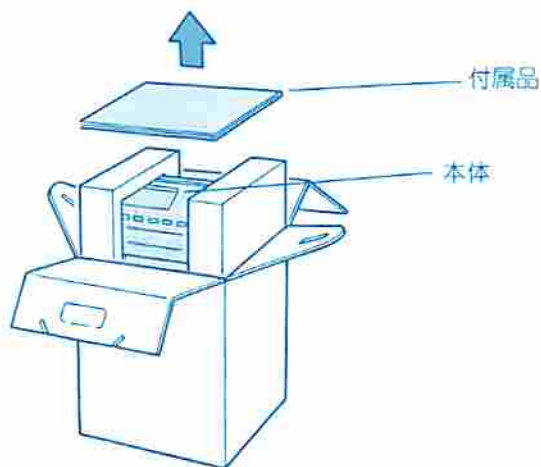
⚠️ ご注意

操作途中で3分間以上の無入力（空白時間）が続くと、本機は初期状態に戻ります。最初から手順をやり直してください。

ご使用前に

■開梱のしかた

開梱は、安定した台の上で行ってください。



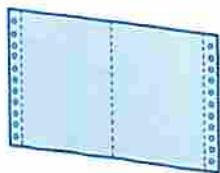
付属品をお確かめください

本機を開梱しましたら、付属品をご確認ください。

取扱説明書（本書）

ご愛用者カード

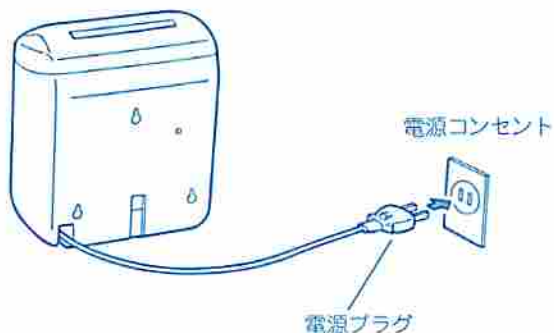
タイムカード（2枚）



ご使用前に

■ 電源の入れかた

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。
表示部に年月日が表示されることを確認してください。



■ 印字の確認

付属のタイムカードの表裏を確認して投入します。
印字が正常に行われることを確認してください。



印字例

前 半					
No.	氏名				
年					
月					
タイムカード					
年 月 分					
日付	出勤	時間内		退社	残 額
		外出	再入		
21	08:25				
22					
23					
24					
25					
26					
27					

ご使用方法

■ 印字のしかた

タイムカードは、まっすぐに投入してください。また、ある程度差し込むと自動的に引き込み印字します。印字が終わると自動的に戻ります。

● 出勤のとき

- 出勤** ボタンを押してタイムカードを投入します。
第1欄に印字します。

● 外出のとき

- 外出** ボタンを押してタイムカードを投入します。
第2欄に印字します。

● 外出から戻ったとき

- 再入** ボタンを押してタイムカードを投入します。
第3欄に印字します。

● 退出のとき

- 退出** ボタンを押してタイムカードを投入します。
第4欄に印字します。

● 残業した後、退出するとき

- 残業** ボタンを押してタイムカードを投入します。
第5欄に印字します。

● 徹夜した後、日替時刻を過ぎて退出するとき

- 徹夜** ボタンを押してタイムカードを投入します。
前日第5欄に印字します。

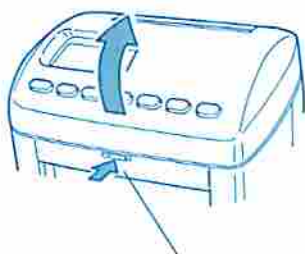


各種設定のしかた

■ 上カバーの開きかた

次ページ以降の各種設定は、上カバーを開けてから行います。

① 図のように上カバー開閉ボタンを押して、上カバーを開きます。



上カバー開閉ボタン

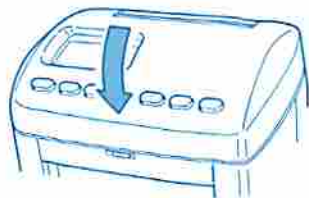
■ 設定が終わったら

- ① 操作キーを「通常」にします。
必ず操作キーを「通常」に戻してください。

操作キーを「通常」に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。



- ② 上カバーを元通り閉じます。

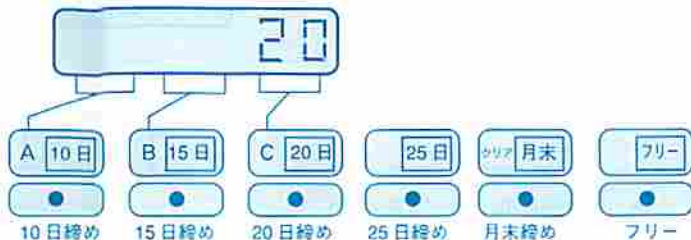


締日変更のしかた

締日は5種類の操作ボタンに登録されていますので、該当するボタンを押すだけで変更できます。本機は当初、20日締めにセットされています。

「締日マーク」が印刷されている600 Tシリーズのカードをお使いのときは、カード投入ごとに設定された内容は都度無視され、機械が自動識別します。

日 月 火 水 木 金 土



「締日マーク」

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「締日」の位置に合わせます。	20
2		該当する操作ボタンを押します。 (例：25日締め) その他の締日のときは、指定の締日になるまで「フリー」ボタンを押します。	25
3		操作キーを「通常」の位置に戻します。	9512 3

☞ ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が変わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

時計の直しかた

時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせます。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「時分」の位置に合わせます。	0:00
2		[B] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24 時間制で入力してください。 例：午後1時45分 ⇨ 13時45分	13:00
3		[C] ボタンを押して分を合わせます。	13:45
4		時報に合わせて [セット] ボタンを押します。 秒は、ボタンを押すごとに、0秒スタートします。時報に合わせて [B] または [C] ボタンを押したときは、この操作の必要はありません。	13:45
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。 アナログ時計が自動的に合わせて時刻になるまで回転します。	95 12 3

📌 ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

年月日の合わせかた

本機は、万年カレンダーになっているので、通常設定する必要はありませんが、修正するときは、次の操作をしてください。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「年月日」の位置に合わせます。	94 1 1
2		[A] ボタンを押して年を合わせます。 西暦の下2桁 例：1995年⇨95	95 1 1
3		[B] ボタンを押して月を合わせます。 例：12月	95 12 1
4		[C] ボタンを押して日を合わせます。 例：3日 曜日、自動的にセットされます。	95 12 3
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。	95 12 3

🔔 ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

出退切替時刻設定のしかた

出勤と退社の時刻設定をします。

出勤欄（第1欄）と退社欄（第4欄）の印字位置を切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「出退切替」の位置に合わせます。	
2		[B] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後1時30分 ⇨ 13時30分	
3		[C] ボタンを押して分を合わせます。	
4		操作キーを「通常」の位置に戻します。	

📢 ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。



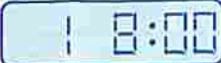















リボン色切替時刻設定のしかた

遅刻、早退などを区別するための、リボン色を切替える時刻を設定します。



リボン色切替時刻設定には、チャンネル選択・実行曜日設定・黒・赤に切替える時刻設定と赤・黒に切替える時刻設定の4種類があります。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「リボン」の位置に合わせます。	
2		[1] :チャンネル1の選択をします。 [B] ボタンを押します。	
3		⌂ : 実行曜日の設定をします。 [C] ボタンを押します。 曜日ごとの設定をしないときは、[B] ボタンを押します。5の操作に進みます。	
4		曜日ごとの設定をします。 ① 月曜日から日曜日までを [B] または [C] ボタンを押して設定していきます。 [B] ボタン: 設定した内容を実行する。 [C] ボタン: 設定した内容を実行しない。	
			[B] または [C] ボタンを押すと ▲ マークは1つ右側に移動していきます。日曜日まで設定が終わると「設定確認画面」が表示されます。
		② 設定の確認をします。 ・表示された内容で良いときは、[B] ボタンを押します。 ・再設定するときは、[C] ボタンを押して①の操作をします。	<p>黒・赤設定画面</p>

リボン色切替時刻設定のしかた

順序	操作	説明	表示部
5	 	<ul style="list-style-type: none"> ● 黒色から赤色に切替える時刻を設定します。 <p>① [B] ボタンを押して切替える「時」を合わせます。 例：午前8時30分</p>	
	 	<p>② [C] ボタンを押して切替える「分」を合わせます。</p>	
	 	<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確認をします。</p>	
6	 	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤色から黒色に切替える時刻を設定します。 <p>① [B] ボタンを押して切替える「時」を合わせます。 例：午後5時30分</p>	
	 	<p>② [C] ボタンを押して切替える「分」を合わせます。</p>	
	 	<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確認をします。</p> <p>他の曜日を設定するときは、順序2に戻りチャンネル2を選択して同じ操作をします。</p>	

リボン色切替時刻設定のしかた

順序	操 作	説 明	表 示 部
7	<p>通常 時分 年月日 * 出選切替</p> 	操作キーを「通常」の位置に戻します。	

⚠️ ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

● リボン切替例

黒赤切替
8 : 30

赤黒切替
17 : 30

黒赤切替
翌日 8 : 30













残業設定のしかた













N T R -2300 のみ

残業設定では、チャンネル選択・実行曜日設定・残業積算開始時刻・丸め単位・時数方式・残業印字開始時刻設定の6種類が必要です。設定画面で表示される先頭の数字は設定内容を示しています。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「残業」の位置に合わせます。	
2		[H]：チャンネル1の選択をします。 [B] ボタンを押します。	
3		0：実行曜日の設定をします。 [C] ボタンを押します。 曜日ごとの設定をしないときは、[B] ボタンを押します。5の操作に進みます。	
4		●曜日ごとの設定をします。 ①月曜日から日曜日までを[B]または[C]ボタンを押して設定していきます。	
		[B] ボタン：設定した内容を実行する。 [C] ボタン：設定した内容を実行しない。 [B] または [C] ボタンを押すと▲マークは1つ右側に移動していきます。日曜日まで設定が終わると「設定確認画面」になります。	<p>月曜日から金曜日まで を実行するに設定した ときの画面</p>
		②設定の確認をします。 ・表示された内容が良いときは、[B] ボタンを押します。 ・再設定するときは、[C] ボタンを押して①の操作をします。	<p>残業積算開始時刻 設定画面</p>

順序	操 作	説 明	表 示 部
5		● 残業積算開始時刻設定 ① [B] ボタンを押して「時」を設定します。 例：午後5時30分	
		② [C] ボタンを押して「分」を設定します。	
		③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。	 丸め単位設定画面
6		● 丸め単位設定 ① [C] ボタンを押して「丸め単位」を設定します。 例：30分丸め <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 丸め単位は、次の種類があります。 1 :丸めなし 20 :20分丸め 5 :5分丸め 30 :30分丸め 10 :10分丸め 60 :60分丸め 15 :15分丸め </div>	
		② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。	 時数方式設定画面

残業設定のしかた

順序	操作	説明	表示部
7		<p>● 時数方式設定</p> <p>① [C] ボタンを押して「時数方式」を設定します。例：100進方式</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 時数方式は、次の種類があります。 60：60進方式 10：100進方式 </div>	
		<p>② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p>	 残業印字開始時刻 設定画面
8		<p>● 残業印字開始時刻設定</p> <p>① [B] ボタンを押して「時」を設定します。例：午後6時00分</p>	
		<p>② [C] ボタンを押して「分」を設定します。</p>	
		<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 他の曜日を設定するときは、順序2に戻りチャンネル2を選択して同じ操作をします。 </div>	
9		<p>操作キーを「通常」の位置に戻します。</p>	




時報設定のしかた





NTR-2300のみ

時報設定には、チャンネル選択・実行曜日設定・吹鳴長・選曲・時報時刻（16種類まで）の5種類が必要です。設定画面で表示される先頭の数字または記号は設定内容を示しています。

順序	操作	説明	表示部
1		操作キーを「時報」の位置に合わせます。	
2		[H]: チャンネル1の選択をします。 [B] ボタンを押します。	日月火水木金土
3		〃 : 実行曜日の設定をします。 [C] ボタンを押します。 曜日ごとの設定をしないときは、[B] ボタンを押します。5の操作に進みます。	日月火水木金土
4		● 曜日ごとの設定をします。 ① 月曜日から日曜日までを [B] または [C] ボタンを押して設定していきます。 [B] ボタン: 設定した内容を実行する。 [C] ボタン: 設定した内容を実行しない。	日月火水木金土
		[B] または [C] ボタンを押すと▲マークは1つ右側に移動していきます。日曜日まで設定が終わると「設定確認画面」になります。	日月火水木金土
		② 設定の確認をします。 ・表示された内容が良いときは、[B] ボタンを押します。 ・再設定するときには、[C] ボタンを押して①の操作をします。	 吹鳴長設定画面

時報設定のしかた

順序	操作	説明	表示部
5		<p>●吹鳴長設定</p> <p>① [C] ボタンを押して「吹鳴長」を設定します。 例：15秒</p>	
		<p>② [セット] ボタンを押して設定の確認をします。</p>	 選曲設定画面
6		<p>●選曲</p> <p>① [C] ボタンを押して「吹鳴曲」を設定します。 例：ホイッティングトン&外部時報</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>0：外部時報のみ 1：ウェストミンスター&外部時報 2：ホイッティングトン&外部時報 3：ブザー&外部時報 4：チャイム&外部時報</p> </div>	
		<p>② [セット] ボタンを押して設定の確認をします。</p>	 時報時刻設定画面
7		<p>●時報時刻設定</p> <p>① [B] ボタンを押して「時」を設定します。 例：午前8時30分</p>	
		<p>② [C] ボタンを押して「分」を設定します。</p>	

順序	操 作	説 明	表 示 部
		<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <p>[セット] ボタンを押すごとに先頭に表示される数字が1つずつ増えていきます。最大16時刻の設定ができます。必要なだけ①から③の操作をくり返してください。</p> <p>他の曜日を設定するときは、順序2に戻りチャンネル2を選択して同じ操作をします。</p>	 <p>16時刻まで [セット] ボタンを押したときの画面</p>
8		<p>操作キーを「通常」の位置に戻します。</p>	

ⓘ ご注意

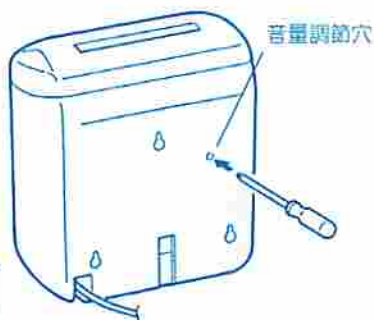
操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。

● 時報音の調整

時報の音の大きさは、本体裏面の音量調節穴にプラスドライバーを差し込みボリュームを回して調整します。時計方向に回すと大きくなり、反時計方向に回すと小さくなります。

ⓘ ご注意

ドライバーは軽く回してください。



特殊設定のしかた

この項目は特に設定しなくても本機はご使用になれます

次の「日替時刻の変更」および「カード選択」は操作キーをいります。



■日替時刻の変更（日替時刻：3時00分⇄5時00分）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	
2		[B] ボタンで日替時刻の変更をします。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日替時刻の分の設定はできません。</div>	






■カード選択（特殊・他社カード使用時）

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。 ③ [セット] ボタンを押します。 ④ もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	
2		[C] ボタンでご使用になるカードの選択をします。 0：ニッポーカード表裏判別なし 1：ニッポーカード表裏判別あり 2：特殊カードA 3：特殊カードS	


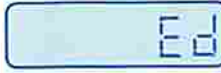




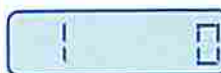
次の「曜日印字選択」および「キャンセルボタン設定」は操作キーをわけてから行います。




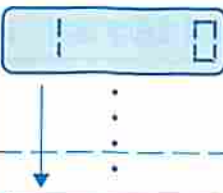


■ 曜日印字選択 (日付 ⇄ 曜日印字)

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	 
2		[C] ボタンで印字タイプの選択をします。 0 : 日付を印字する 1 : 曜日を印字する	

■ キャンセルボタン設定 (使用させたくないボタンを設定)

順序	操作	説明	表示部
1		① [セット] ボタンを押します。 ② もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。 ③ [セット] ボタンを押します。 ④ もう一度 [セット] ボタンを約3秒間押し続けます。	   
2		[セット] ボタンでキャンセルするボタンを選択をします。 1 : 出勤 2 : 外出 3 : 再入 4 : 退社 5 : 残業 6 : (名称なし) 7 : 徹夜	

特殊設定のしかた

順序	操作	説明	表示部
3		① [C] ボタンを押してボタンタイプを設定します。例：キャンセルする 0：キャンセルしない 1：キャンセルする	
		② [セット] ボタンで設定の確定をします。 必要なだけ①と②をくり返して設定します。	

ご注意

操作キーを「通常」の位置に戻さないと、タイムカードを投入しても正常に動作しません。設定が終わったら必ず「通常」の位置に戻してください。



操作キーを「通常」に戻してください。



外部時報の接続方法

NTR-2300のみ

ブザーなどの外部時報と接続するときに行ってください。

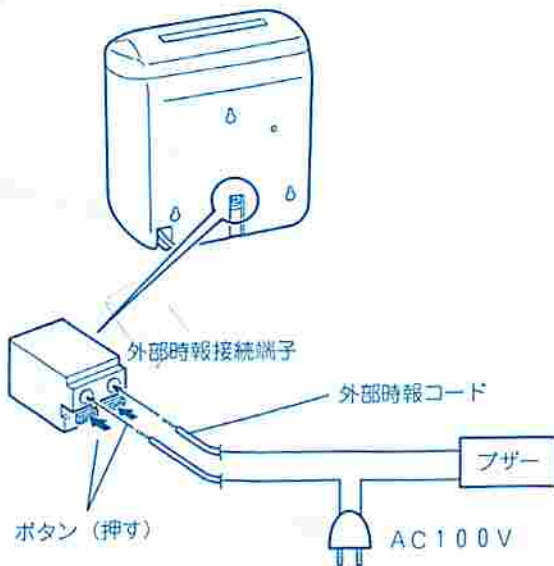
⚠️ ご注意

本時報用端子は、設定した時報に合わせて「オン」します。電圧などは、出力されておられませんので、ブザーなどの電源は、別にご用意ください。

- ① 本機の裏面が真上になるように向けます。
- ② 外部時報接続端子のボタンを押しながら、外部時報のコードを2箇所に差し込みます。

⚠️ 警告

感電事故などの恐れがありますので、外部時報の電源は、外した状態で接続してください。



リボンカセットの交換

タイムカードの印字が薄くなったらリボンカセットを交換してください。

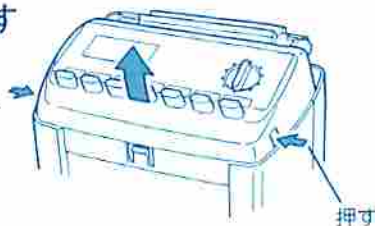
警告

リボンカセットの交換は、電源を入れた状態で行なってください。
本体内部の配線や部品に手を触れぬようご注意ください。

1 上カバーおよび中カバーを開きます

プリンタヘッドが中央に移動します。
中カバーは、矢印の箇所を押しながら上方向に開きます。

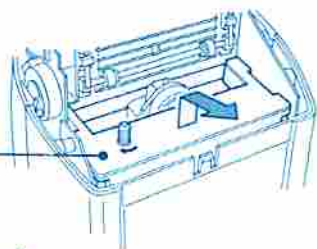
押す



2 リボンカセットを取り出します

図のように、リボンカセットの手前を持ち上げるようにして取り出します。

リボンカセット



3 新しいリボンカセットをセットします

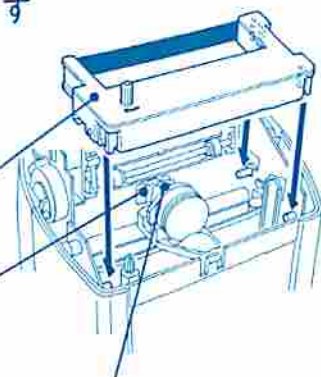
- ①リボンをリボンガイドとプリンタヘッドの筒に正しく入れます。
- ②バッチと音がするまでリボンカセットを押し込みます。
- ③リボンカセットのつまみを矢印方向に回してたるみを取ります。

リボンカセット

リボンガイド

プリンタヘッド

4 中カバーおよび上カバーを閉じます



故障かなと思う前に

故障かなと思う前に、次を確認してください。

こんなとき	原因	処置
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電中 ・ 電源プラグが抜けている ・ 操作キーが「通常」以外の位置にある 	<p>停電が回復するまで待つ</p> <p>電源プラグを電源コンセントへしっかりと差し込む</p> <p>操作キーを「通常」の位置に戻す</p>
ピーと音がしてカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードの表裏が違う ・ 中に紙やゴミが入っている ・ カード投入の失敗 	<p>正しい面を手前にして再投入する</p> <p>紙やゴミを取り除く</p> <p>カードを押しぎみに軽く投入する</p>
日付が違う	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付設定の間違い 	「年月日の合わせかた」11ページを参照して設定する
時刻がちがう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻設定の間違い 	「時計の直しかた」10ページを参照して設定する
印字されない または 印字が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ・ リボンカセットがはずれている ・ リボンカセットの寿命 	<p>リボンをセットしなおす</p> <p>リボンカセットを交換する</p>
時報が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時報音量調節ボリューム位置の設定不良 	「時報設定のしかた」19ページを参照して再設定する
操作ボタンを押しても赤ランプが付かない	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンセルボタンが設定されている 	「キャンセルボタン設定」23ページを参照して解除する

エラーコードと処理のしかた

操作の間違いや機械にトラブルが発生したとき、表示部にエラーコードを表示するとともに、ブザー音で知らせます。エラー表示を確認して各々の処理をしてください。

エラーコード	エラー内容 (原因)	処 理
EC-1	カードセンサーエラー (カード投入時に、センサーから異常信号がでたとき)	・再度カードを投入し直してください。 ・何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC-2	フィードエラー	・フィード中にカードを抜いたものと思われます。動作中はカードを抜かないでください。 ・折れ曲がったカードは使用しないでください。
EC-6	EEPROMエラー (EEPROMメモリーエラー)	・販売店にご連絡ください。
EC-A	アナログエラー (ムーブメントのホームポジションが検出できなかったとき)	・電源を入れ直してください。 ・何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC-C	カード表裏間違い (カードの表裏判断ができなかったとき)	・カード面を確認して再投入してください。 ・ニッポータイムカードをご使用か確認してください。
EC-P	プリンタトラブル (プリンタのホームポジションが検出できなかったとき)	・電源を入れ直してください。 ・何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC03	RAMエラー (メモリーエラーのとき)	・販売店にご連絡ください。

EC-CおよびEC03エラーのとき、ビーーーーー・・・・・・・・とブザーが鳴ります。
その他のエラーのときは、ビッビッビッビッビッビッ・・・・・・・・とブザーが鳴ります。

消耗品および仕様

■ 消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店にてお求めください。

- ・ ニッポータイムカード 600 T シリーズ (100 枚入)
- ・ NTR-2000 シリーズリボンカセット (K2 リボン 2色)

■ 仕様

電 源	AC100V (±10%) 50/60Hz
消費電力	通常5W 最大35W
使用温度	-5℃から40℃
使用湿度	10%から90% (結露しないこと)
時計機能	水晶発振方式 平均月差±15秒 (常温)
月末調整	万年カレンダー内蔵
表 示	液晶デジタルおよびアナログ時計表示
印字方式	インパクトドット方式
リボン	カセット式 2色
停電保証	出荷時より約5年 (リチウム電池使用)
外形寸法	幅 190mm × 高さ 235mm × 奥行 127mm
重 量	2.6Kg

印字サンプル

前 半						
No		氏 名				
所 属						
タイムカード 年 月分						
日 付	出 勤	時間内		退 出	残 業	
		外出	再入			
21	火 8:11			17:50		
22	水 8:15			17:31		
23	木 8:10	12:00	13:00	17:35	18:00	22:00
24	金 8:10			17:35		
25						
26						
27	月 8:15			17:35	5:01	
28	火 8:15			17:35		
29	水 8:17			17:36		
30	木 8:11			17:36		
31						
1	金 8:17			17:37		
2	土 8:18			17:37		
3	日 8:18			17:37		
4	月 8:18			17:37		

曜日印字

1日6回印字

徹夜キ一 5時00分

壁かけ用取付穴寸法

本機を壁かけでご使用になるときは、下記寸法を参考にして強度が十分ある壁に取り付けてください。

